



「復興応援隊」活動の充実に向けた支援体制

■ 「復興応援隊」とは

- 東日本大震災からの一日も早い復興を目指し、被災地の地域づくりを目的とした住民主体の地域活動を促進するため、県が市町村及び関係団体と連携して、それぞれの地域の復興に向けて意欲的に取り組む人材を内外から募って「復興応援隊」を結成し、一定期間、地域住民の活動支援に従事するものです。
- 被災地の自治機能回復と持続可能な地域コミュニティの構築を長期的に視野に入れ、マンパワー不足の解消と地域の将来を担う人材の発掘、育成を行っていくものです。

■ 「復興応援隊」活動の充実に向けた支援体制

- **スキルアップ・活動活性化支援**
 - ・ 地域ごとに異なる課題等を解決するための研修・アドバイザー派遣
 - ・ 他地区の隊員同士の連携を支援することによる活動の活性化 など
- **情報発信支援**
 - ・ 専用ウェブサイトやパンフレット等による隊員活動や地域の復興状況の情報発信
 - ・ 隊員活動の報告会・説明会の開催 など
- **隊員活動の普及啓発**
 - ・ 隊員未設置地域への制度の周知・普及啓発 など

復興応援隊活動充実!!

- 地域課題を解決し、住民主体の魅力あるまちづくりを実現!
- 他地区との連携により、新たな視点を取り入れたまちづくりを後押し!
- 隊員活動や地域の復興状況の情報発信による外部との交流促進や住民の繋ぎ止め!
- 復興応援隊の増員による住民主体のまちづくりの普及・促進!



★ 地域の復興に向けた住民が主役の魅力あるまちづくりを実現